

## 第5学年〇組 外国語科学習指導案

〇〇年〇月〇〇日 (〇) 第〇校時

場 所 5年〇組 教室

指導者 〇〇 〇〇

A L T 〇〇 〇〇

英語活動支援員 〇〇 〇〇

### 1. 単元名

Where is the treasure?

### 2. 題材について

#### (1) 教材観

本単元では、道案内に使う表現 (Go straight., Turn right.) などだけでなく、位置関係を表す前置詞 (on/in/under/by) についても理解を深め、限られた場面ではあるが、道案内ができるようになることを目標としている。

単元の前半は位置関係を示す前置詞についての学習、後半は前置詞を含む道案内の学習で構成されている。図や具体物を使い、具体的な場面を示したり、その具体物を実際に操作したり、さらに何度も繰り返し、聞いたり言ったりする活動を通して、物の位置を表す前置詞の理解や道案内に必要な表現に慣れ親しみ、ペアやグループなどで英語を用いてやり取りしようとする態度を養う。

#### (2) 児童観

<省略>

#### (3) 指導観

本単元を通じて、日常生活でよく使われる物の位置を表す表現の前置詞を学習したり、簡単な道案内をしたりすることができる。

① 図や具体物を使い、具体的な場面を示したり、その具体物を実際に操作したり、さらに楽しくゲーム化された内容を何度も繰り返し、聞いたり言ったりする活動を通し、前置詞の言い方やその概念及び、道案内に必要な表現に慣れ親しむ。

② 授業内での英語専科教員及び、ALT、外国語活動支援員の役割を明確にする。専科教員とALTのやり取りを授業に積極的に取り入れ、既習内容やこれから学習する内容を自然の流れの中で何度も聞かせていく。それぞれの支援のもと、ペアやグループで、ゲーム化された教材内容を通し、前置詞に慣れ親しむ活動や、道案内で場所を訪ねたり答えたりする活動を行う。

繰り返し聞くことなしに、いきなり英語を話すことは児童にとって非常に難しい。楽しく何度も聞いたり言ったりする活動を通し、自然の流れの中で身に付けさせたいと考えている。

以上の活動を通し、コミュニケーション能力が育成されるように工夫をする。

### 3. 単元の目標

- ・他者に配慮しながら、場所を訪ねたり道案内をしている。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・物の位置を表す表現や、道案内に必要な表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】
- ・位置を表す表現や道案内の表現 (道案内の仕方) について、(音声面の特徴/日本語との語順の違い) に気付く。【言語や文化に対する気づき】

#### 4. 単元の評価の規準

- ・他者に配慮しながら、場所を訪ねたり道案内をしている。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・物の位置を表す表現や、道案内に必要な表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】
- ・位置を表す表現や道案内の表現（道案内の仕方）について、（音声面の特徴／日本語との語順の違い）に気付く。【言語や文化に対する気づき】

#### 5. 単元の指導計画

	目標◎ 活動・	評価				
		コ	慣	気	評価規準	評価方法
1	◎文房具の名前を学習する。 ・ポインティングゲームで p. 50～51 の文房具の名前を確認する。 ・アルファベットの小文字を練習する。		○		・繰り返し聞く活動を通して、身の回りの文房具の言い方に慣れ親しんでいる。	行動観察
2	◎on/in/under/by の前置詞に触れ、前置詞によって位置関係を表すことに気付く。 ・“Where is ~?” “It’ s ~ on/in/under/by~.” のやり取りを行う。 ・p. 50～51 Let’ s Play 1 ・アルファベットビンゴ（小文字）			○	・前置詞によって位置関係を表すことに気付いている。	行動観察
3	◎on/in/under/by の表現に慣れ親しむ。 ・ジョーカーゲームを通し、前置詞の表現に慣れ親しむ。 ・p. 52 Let’ s Listen 1 ・p. 53 Let’ s Listen 2 ・アルファベットビンゴ（小文字）		○		・on/in/under/by の表現に慣れ親しんでいる。	行動観察
4 本 時	◎ジョーカーゲームを通し、on/in/under/by の前置詞を使ってやり取りをする。 ・ジョーカーゲームを通し、前置詞の意味を再確認する。 ・自分たちの身の回りのものを使ってグループでジョーカーゲームを行う。 ・アルファベットビンゴ（小文字）	○			・ジョーカーゲームを通して、on/in/under/by の前置詞を使ってやり取りをしている。	行動観察
5	◎街中にある建物や道案内で使う表現に慣れ親しむ。 ・p. 54 の建物や go straight/turn right/turn lift などの道案内で使う表現に慣れ親しむ。 ・p. 54 Let’ s Listen3 を行う。 ・アルファベットビンゴ（小文字）		○		・街中にある建物や道案内に必要な表現に慣れ親しんでいる。	行動観察

6	◎道案内で、宝物がある場所を尋ねたり答えたりしている。 ・宝物を見つけられるように、ペアで行きたい場所を訪ねたり答えたりしている。	○		・道案内で、宝物がある場所を訪ねたり答えたりしている。	行動観察
---	--	---	--	-----------------------------	------

## 6. 本時の目標

(1) 目標：物の位置を訪ねたり答えたりする表現を、聞いたり言ったりしている。

(2) 展開 (4/6)

過程	児童の活動	教師の働きかけ		指導上の留意点 ○ ◎Aの児童への手立て ◆Cの児童への手立て
		JTE	ALT	
3分	1. あいさつをする。 天気、曜日、日付を確認する。 I'm fine. How is the weather, today? (It's sunny, cloudy, or rainy.) What day is it, today? (It's Wednesday.) What is the date, today? (It's January 30 <sup>th</sup> .)	Let's start English class. How are you? How is the weather, today? What day is it today? What is the date, today?	Let's start English class. How are you? How is the weather, today? What day is it, today? What is the date, today?	○気持ちよく挨拶をさせる。 ○曜日や日付などの簡単なやり取りができるようにする。
12分	2. アルファベットビンゴゲームを行う。 ・25マスの表に小文字のアルファベットを記入する。 ・ALTが発音するアルファベットをチェックする。	児童が4線上に小文字のアルファベットがきちんと書いているか支援する。	アルファベットを発音する。その後文字を見せる。	○はじめにアルファベットを発音し、次に文字を見せることで、アルファベットの名前と文字を一致させる。
10分	3. ジョーカーゲームを行う。	ALTや児童とやり取りしながらジョーカーゲームを行う。	JTEとやり取りを行う。児童の支援に回る。	○ゆっくり、はっきり話すことで内容を復習し、理解させる。
17分	4. 自分たちの身の回りのものを使ってグループでジョーカーゲームを行う。 I put this card on/in/under/by~. Is it on/in/under/by~?	身の回りの文房具などを使ってグループで、ジョーカーゲームができるように指示する。理解が難しい児童の支援を行う。	理解が難しい児童の支援を行う。	<b>【評価】</b> 物の位置を訪ねたり答えたりする表現を、聞いたり言ったりしている。 ○位置関係を表す前置詞を使いながら、ジョーカーゲームをさせる。 ◎位置関係を表す前置詞を理解しながら、相手にきちんと伝わるように話している。

				◆友達の助けなどがあれば話すことができる。
3分	・本時の振り返りをする。 振り返りカードに記入する。	本時の振り返りをさせる。	次回への意欲をもたせる。	○学習内容に対応した児童の言葉でまとめさせる。